

5区分	災害防止	25の施策分野	ため池の補強等	事業名	県営ため池等整備		
市町村名	長野市	ふりがな 箇所名	うたびおおいけ 有旅大池		工 期	当 初	H14 ~ H15
当回事業費	63,000 千円		費用対 効果	当初	(年度)	実 績	H14 ~ H17
最終事業費	84,000 千円			評価時			-
事業化の目的	築造より80年近く経過し、堤体からの漏水や洪水調整能力の不足により、下流域に多大な被害をもたらす恐れのあるため池を改修し、農業生産の安定と農村の安全性の確保を図る。						
事業等経過	当初計画内容	堤体工 L = 83m 取水施設工 N = 2箇所 余水吐工 N = 1箇所					
	最終事業内容	堤体工 L = 83m 取水施設工 N = 2箇所 余水吐工 N = 1箇所					
	変更理由	地震時安定計算に基づく堤体形状の再検討や、漏水抑止グラウトの追加施工等により、事業費増が生じた。					
費用対効果の算定の基礎となった要因の変化							
評価時の費用対効果は、算定していない。							
社会経済情勢の変化							
長野市は平成17年以降、周辺町村との合併が進み平成23年10月時点で、153,202世帯 387,146人となっているが、当地域においては若干の人口減は見受けられるものの状況の大きな変化はみられない。							
評 価 内 容							ランク
事業効果の発現状況(S:目的を超えた達成 A:達成した B:概ね達成 C:達成したとはいえない)							A
ため池決壊の危険性が減り、農村の安心・安全が確保されるとともに、施設の維持管理軽減が図られ農業生産の安定にも寄与し、事業目的が達成された。							
事業実施に伴う自然環境の変化(S:環境がよくなった A:影響なし B:影響あり C:影響が大きい)							A
アンケート調査の結果では環境の変化について、変わらないもしくは良くなったとする回答は7割であり、事業実施に伴う自然環境への影響はほとんどない。							
施設の維持管理状況(S:地域の人たちの参加あり A:適切にされている B:やや不十分 C:適切にされていない)							A
関係水利組合により、施設の草刈りや、かんがい期のゲート操作など、適切に維持管理されている。							
地域住民等の評価(A:評価が高い B:中程度の評価 C:評価が低い)							A
工事の必要性、納得度、重要性について、約9割の方から評価されている。							
改善措置の必要性(A:改善の必要なし B:小規模な改善が必要 C:大規模な改善が必要)							B
ゲリラ的な大雨時に下流水路で溢水したことの対策要望が多いが、当時下流水路改修が、制度上、本事業で一体的に実施できなかった経過がある。現在、長野市において、下流水路の分水柵や水路線形の改良など部分的な改修を行っており、今後も市と連携を図りながら改善に努めたい。							
事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況(A:貢献度が高い B:貢献している -:特になし)							-
特になし。							
部 意 見	ため池決壊の危険がなくなり、かつ用水の安定供給ができ、所期の目的が達成された。また、周辺環境への影響もほとんど無く、事業効果が十分に発揮されている。			政 策 課 評 価 見 意	農業用水の安定供給と災害の未然防止が図られ、事業の目的を達成している。		
今後の取組及び同種事業の計画・調査のあり方や評価手法の見直し等							
<ul style="list-style-type: none"> ・農業用水の安定確保は基より、災害を未然に防止する目的から、地域住民の評価は非常に高い。引き続き、農業面での安心安全に加え、農業用水以外の多面的機能や自然環境などに配慮した計画策定により、地域住民に親しまれる施設となるような事業推進を図っていきたい。 ・当時の事業制度では、ため池下流水路の整備までは本事業では対応できなかったが、平成18年の豪雨災害等を契機に対応できる制度も創出されている。 ・アンケートの中には、当時、低入札の後に倒産した施工業者に触れ、入札制度の改善に言及する意見もいくつかあった。 							

5区分	災害防止	25の施策分野	ため池の補強等	事業名	県営ため池等整備
市町村名	長野市	ふりがな 箇所名	うたびおおいけ 有旅大池		

アンケートの方法及び対象

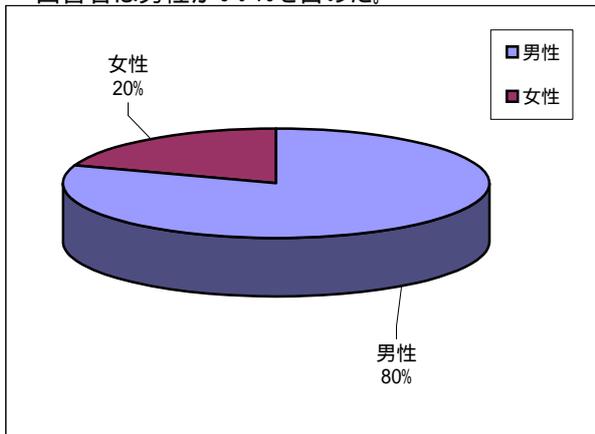
- ・主たる受益者の関係集落(有旅第1区、有旅第2区、上有旅区、有旅犬石区)を対象として実施した。
- ・51%にあたる66戸からの回答を得た。

配布数 130戸 回収数 66戸 回収率 51%

アンケート結果

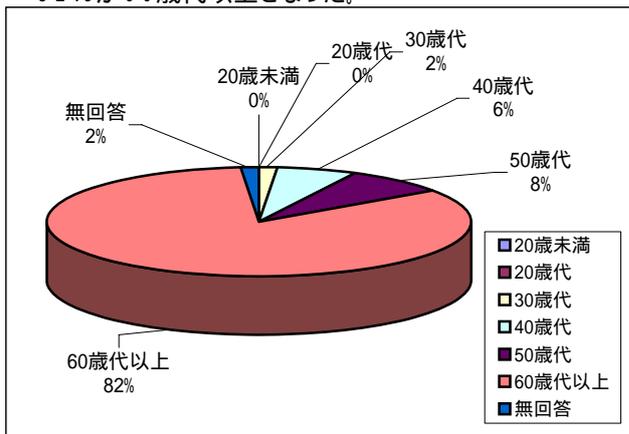
問1 性別

回答者は男性が80%を占めた。



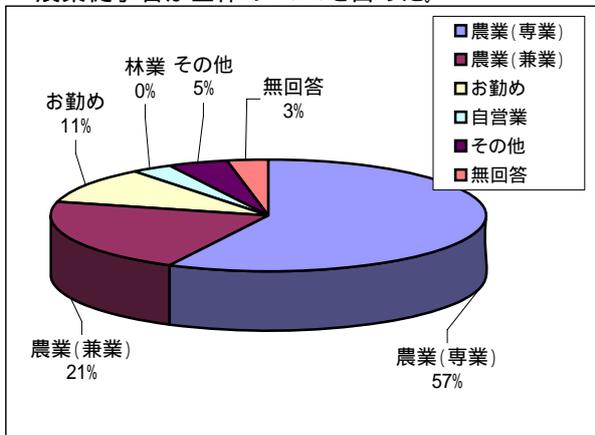
問2 年齢

82%が60歳代以上となった。



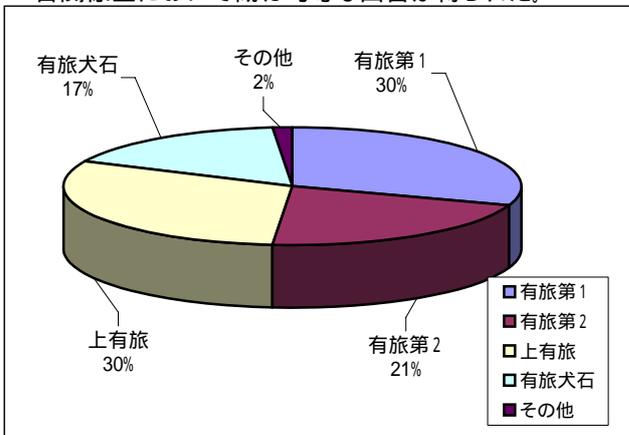
問3 職業

農業従事者が全体の78%を占めた。



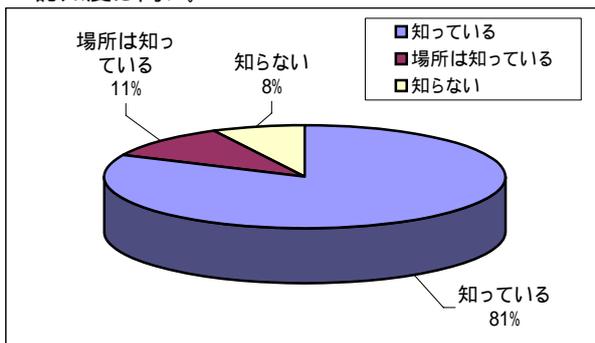
問4 居住地

各関係区において概ね均等な回答が得られた。



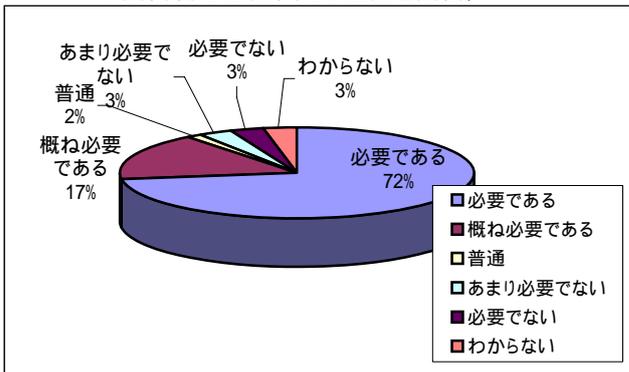
問5 工事(箇所)を知っているか

81%の回答者が工事を知っていると回答しており、認知度は高い。



問6-1 実施された工事は必要と思うか

89%の回答者が必要、概ね必要と回答。



問6 - 2 必要な(必要でない)理由 主な意見

【必要な理由】

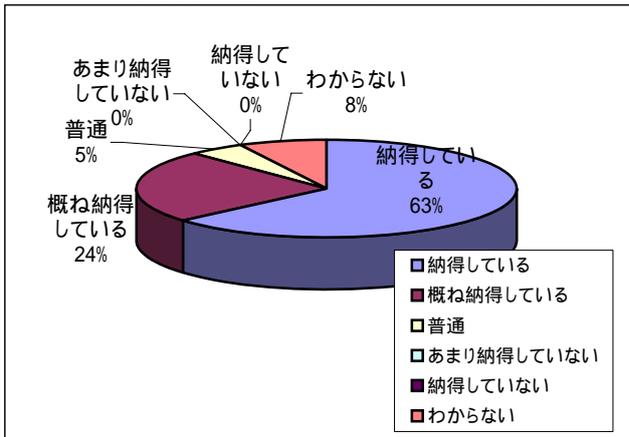
- ・大雨や大地震になれば、有旅第一、第二、茶臼山動物園以下の地区が破壊され篠ノ井西部まで及ぶから。
- ・堤や施設が老朽化していて、近年温暖化が特に激しくなって、局部的豪雨など決壊が大いに心配される状況にあったから。
- ・昨年7月の大雨の時、有旅地区で災害があったが、改修が行われていて被害を未然に防いだり、少なくとも可能性がある。
- ・工事箇所は自宅と離れており、また農業用水の利用もないが、災害時後の生活に影響を及ぼす恐れがあると考えたため。
- ・稲作栽培に重要な役割を持つ溜池です。有旅地域には他に水資源が無いから。
- ・漏水により近隣の土地利用者が困っていた。
- ・大雨が降った時、水位が決まっていた下流に流れるしくみは今までのように役員さんが樋をいじらなくてもよいから安心です。
- ・昔は大雨毎池の土手が切れたらと思い心配で眠れなかった。工事後は少しは安心できました。後は用排水路整備をお願いします。
- ・荒廃農地の増加もあるが水田を維持していくには大池の役割は必要である。
- ・農業農地地域を守るため絶対必要な事業。

【必要でない理由】

- ・田が無い。
- ・コンクリートで固める以外の方法はなかったのか？せっかくの里山の自然を損なわないやり方が望ましい。今後の工事に期待。

問7 - 1 工事に税金が使用されたことについて納得しているか

87%の回答者が納得している、または概ね納得している、と回答。



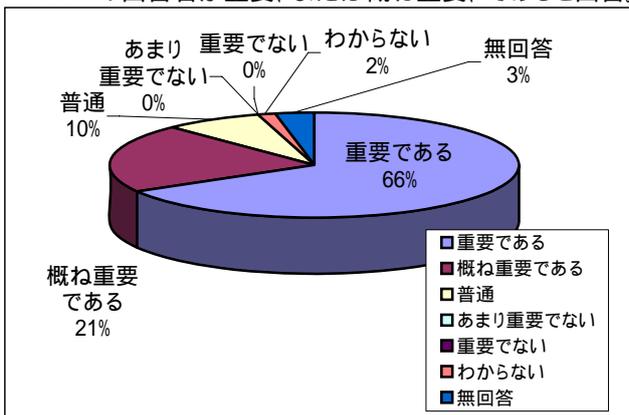
問7 - 2 納得しているか(納得していない)理由 主な意見

【納得している理由】

- ・災害の予防等は最重要と考えられ、公費を投入することは必要である。
- ・自然災害が一番怖いので、人的にできることをして防げるものには税金を使うべきと思う。
- ・安心して住めるための工事などには必要だと思う。
- ・公共性(安全の面で)と、水田の水としてため池利用者が大勢いるから。
- ・食糧生産に欠かせない水の獲得と災害発生予防の観点より納得。
- ・中山間地域で水源がため池しかないため、税金使用は必要だと思います。
- ・人口が多い所の必要な道路を作るのと一緒に考え方で、この地域には絶対に必要だったと考えます。
- ・組合員負担ではとても経済力が無いのでできません。水利組合にも預貯金も無いし力がありませんでした。
- ・大工事で、受益者では負担できないから、税金でなければ工事できない。
- ・高いお金を払って自然を破壊するのなら、自然を守りながら安く修理する方が良い。
- ・工事は大切な事、池のため地域のため危険が生じたときは工事をしてください。でも少子化等で池を使う人がなくなったら、別な目的に使ったらどうでしょうか。

問8 - 1 工事は地域社会にとって重要と思うか

87%の回答者が重要、または概ね重要、であると回答。



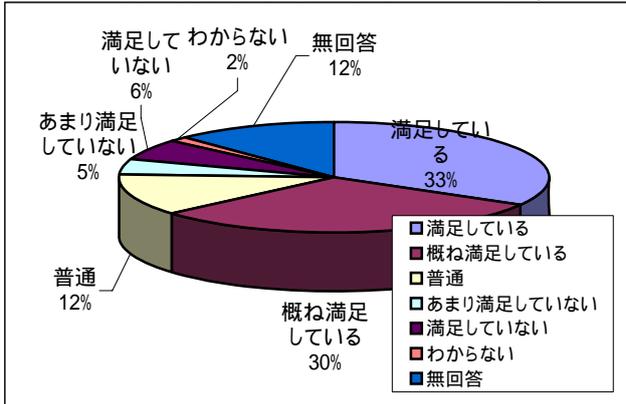
問8 - 2 重要と思う(重要と思わない)理由 主な意見

【重要と思う理由】

- ・決壊などがあれば下流の民家に被害が出る可能性がある。
- ・危険であるところに住む決断ができるでしょうか?過疎化に拍車がかかってきている地域にとってはマイナス要素は一つでも少ない方がいい。
- ・地域社会にとってより安心安全な生活を望むところ。
- ・大池の地域にとっての必要性、災害を未然に防ぐ観点から重要である。
- ・この池の水により今後の農業にとって重要と思う。
- ・この地域の最大最高の公共施設と思う。
- ・安全地域農業維持のため。
- ・主食の安定生産、災害予防。
- ・中山間地は高齢化が進み自分の家の事でいっぱいです。池に入って水を出さなくてもいいので良かった。
- ・池の場所が景観が良いので土手に桜を植えて水に映る夜桜が良いかと思います。また水力発電なんかも夢かもしれませんが。

問9 - 1 事業の完成した結果に満足しているか

63%の回答者が満足、概ね満足であると回答。



問9 - 2 満足している(満足していない)理由 主な意見

【満足している理由】

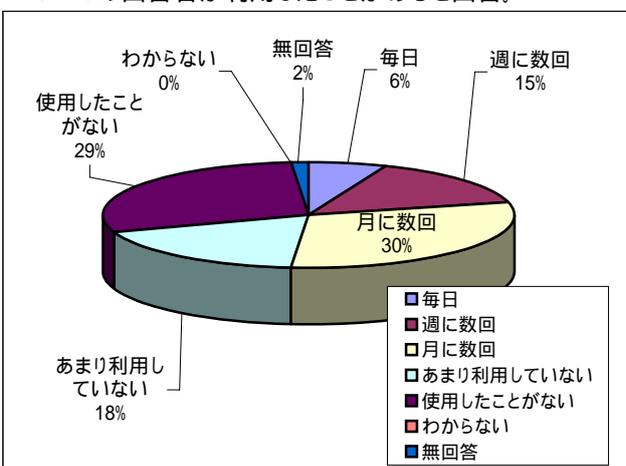
- ・この有旅大池の堤体は老朽し漏水しており豪雨、地震等に際しては危険な状態にあり改修が望まれていた。もし堤体の崩落、破水等があれば有旅下流地域に莫大な被害が予想されており工事完成により安心の日々が送れている。
- ・漏水が無くなり、また下流域の住民の心配が安全になったと思います。洪水時はものすごい水で余水吐の機能が無く決壊する恐れがあったが良くなった。
- ・この工事により安心して日常の生活ができる。

【満足していない理由】

- ・昨年の大雨により余水吐が大きく排水により被害が出ている。下流水路については大池から出る水が流れきれなくて災害が起き、関係役員が大変な思いをしている。
- ・工事が完成してから2度集中豪雨がありました。その時は余水吐から出た水が水路から溢れて田畑住宅などに大変な災害がありました余水吐から下流の排水整備工事をぜひお願いします。
- ・完成後の現況、昨年の大雨の時、決壊の恐れが出たのは事実であり、必ずしも完璧なものではない。
- ・池の決壊を防ぐということでは良かったかもしれないが、せっきやく自然の中でコンクリート壁は眉をひそめてしまう。

問10 - 1 当該施設を利用しているか

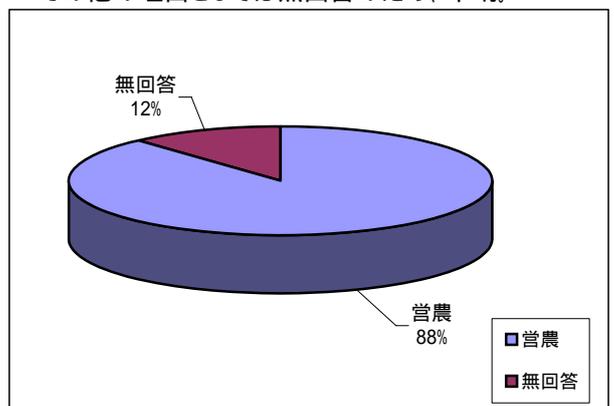
51%の回答者が利用したことがあると回答。



問10 - 2 利用目的は何か(利用したことがある者のみ)

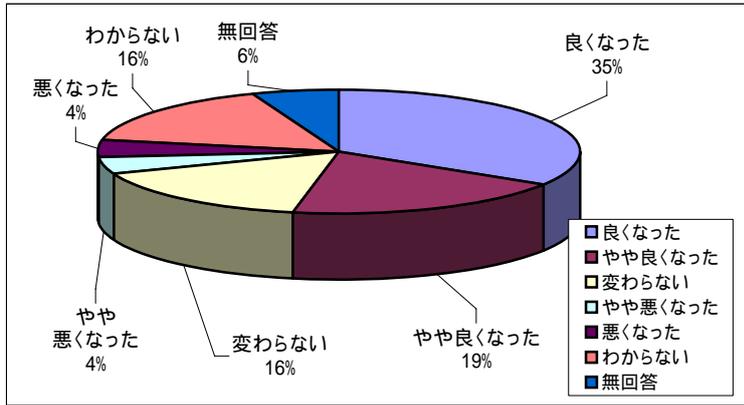
88%の回答者が営農目的で利用と回答。

その他の理由としては無回答のため、不明。



問11-1 事業の実施により環境が変化したか

70%の回答者が、良くなった、やや良くなった、または変わらないと回答。



問11-2 環境変化について主な理由 主な意見

【良くなった理由】

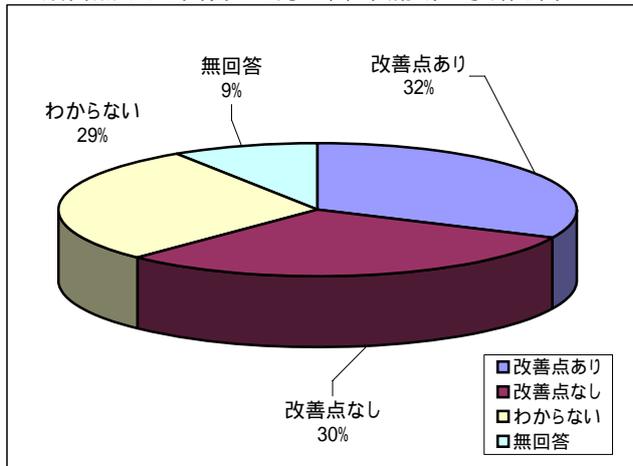
- ・有旅大池が、きれいに景観も良くなりどっしりとした存在にあると感じます。水環境も一段と良くなりました。
- ・池自体は人工池であり、動植物に与える影響は少ないと思われる。
- ・池の周囲果樹栽培者であるが自然水環境が良くなり山、空、空気、水と一体化した自然の美化が図られている。このため周囲の草刈、カン拾い等美化活動に努力している。魚釣りを禁止しているが不法者が来て死魚が多くなり始末に苦労している。
- ・水は前に比べきれいになったと思う。

【悪くなった理由】

- ・コンクリートが土と草をおおってしまった。
- ・自然の石垣の方が景観としては良いと思う。
- ・水の色が一年とおして悪いと思います。前より水の循環が悪いと思います。

問12-1 行われた工事について、改善した方がよいと思う点

改善点ありと回答した方は、下流域の水路も含めた一体的整備を求める意見が多い。



問12-2 改善点についての内容 主な意見

- ・余水吐から排水される量に下流の水路が間に合っていない、一気に流れる余水を10～20cmコントロールすることができれば下流域の被害は最小限にできたのではないかと思います。
- ・昨年ゲリラ強雨で上から1時間に60ミリの雨がいきなり池に入り流れ出たのですが水の出る口が広がった分、その下の川は側溝が狭く水のみきれずに床下浸水になりました。下流の側溝も広いものにしてほしいです。
- ・余水吐が大きくなったことで大雨の時、余れからの水を下の水路があふれてしまう。災害防止のため水路の見直しをお願いしたい。
- ・余水吐の大きさに比べ下流の水路が大雨の時に水量を飲み込めないのではないか、余水吐に比例した排水路を作ってほしい。
- ・余水払い施設が必要以上に大きく感じます。税金の無駄使いと感じます。
- ・北側堤体方面より漏水しています。樋下の水路現在60型ですが大雨のたびに心配です。池下の水路の段差があるので水がオーバーヒートがある。
- ・漏水が完全に止まっていない、温暖化の影響下豪雨が心配される。排水対策の強化要望します。
- ・北側でまだ水漏れがある。
- ・税金をまた使うということを考えなければ、一部、階段で水辺に行ける場所がほしい。
- ・有旅の景観として村民が楽しめるような公園にしては？(大池の周りを完備して)例えば遊歩道にしたら信里地区も動物園もあることから観光地になるのでは。
- ・池の回りに電燈を設置してください特に樋(北樋、南樋)の場所を明るくしてください。

問13 アンケート箇所に対してその他の意見・要望等 主な意見

- ・大池より水利の安全性確保、特に休耕地拡大対策の対応。
- ・農業の方の意見が多く反映されるようお願いいたします。
- ・工事をするとき役員だけでなく説明を地元の人にも。
- ・コンクリート道の幅を一部あと30cm広げるといいと思います。
- ・ため池は大正14年に築造されたとあるがこれは嘘と思われる。安政年間より池として利用したと思われる。大正14年に改堤と言うなら話は別だが、資料の出所をよく検討してほしい。
- ・地元住民が不利益と思われる結果になったとしたら公表することは差し控えた方がよいのではないのでしょうか。公表する意味がわかりません。
- ・余水吐が大きい割に水利組合の水路が小さいため、大雨が降った時に水路からあふれ災害が出ているため水路を大きくする見直しをお願いします。
- ・大水路はできても個人の田に入る水路を良くしていただきたい。
- ・砂留も大雨のたびに入り3～4年長野市にお願いして改修をしていますが、水路が小さすぎます。大雨時に災害をなくすことはU字溝を大きくカーブ水路についてはコンクリートを水路外側に取り付ける。
- ・洪水等で決壊の心配される箇所は多いので早期の採択をお願いしたい。

問14 公共事業についての意見・要望 主な意見

- ・農地整備に対して利益を得る住民は当然の事ながら農業に携わる仕事をしている人に限られる。一率で徴収される税金の使用配分に若干の不満を感じる。一般サラリー世帯との優遇格差が大きいと思われる。
- ・中山間地は費用対効果をもとめられれば絶対的に不利な地域です、必要なことな事業として執行するスタンスは忘れないでほしいと思います。
- ・行政として中山間地の農業及び地域の防災事業には感謝している大小に係らず大所高所からの判断をお願いしたい。
- ・これからも中山間の地域社会を保全するため必要な工事は行う方向で願います。
- ・高齢化が進み過疎化になりつつあります。農地が荒廃するなかで農地の整備をできればと思います。
- ・できるだけダムのようなコンクリートで自然界をふたをするやり方はやめて欲しい。水力発電等自然エネルギーの施設はドンドンやって欲しい。
- ・10年ほど前、国の補助があるということで農道拡巾工事が行われたが、現在沿線の半分近い農地が荒廃しており、必要のない工事と思われる。今回のように数年後に調査をしていただき無駄な工事は行わないようお願いしたい。
- ・補助池（沢池）まわりが崩落しやすいので護岸工事をお願いします。
- ・災害があって大変だと思いますが生活道路の整備を少しでも早くできますようお願いいたします。
- ・今後も何時災害があるかもしれないのでいち早く対応をお願いします。
- ・防災上必要な工事は実施して下さい。お願いします。
- ・昔はしっくいという方々が手入れをしてくださっていました。雨が降ってごみがつまり道路を流れ思いもよらない畑やばがくずれてしまい災害になります。元気な失業者が多いので安い金額で働いて下さる方にそういう仕事をお願いできるといいと思う中山間地は荒れ地が増えている。
- ・今回の事業の時、 とかいう会社がかなりの事業費を受領してすぐ破産したと聞いていますが、安いから落札するシステムを見直ししっかりした事業所に事業をしてもらうようにしてほしいと思います。
- ・落札業者が倒産して再度工事をやり直すようなことがない様に。
- ・現在の入札制度でただ安ければよいという考え方に疑問がありますしっかりした業者を確実に選びたいものです設計の前に地元の意見を十分に聞いて永年の状況を参考に設計に資してもらいたいです。
- ・公共事業に応援しています。

5区分	災害防止	25の施策分野	ため池の補強等	事業名	県営ため池等整備
市町村名	長野市	ふりがな 箇所名	うたひあひけ 有旅大池		

施工前写真



施工後(現況)写真

